

事務事業名	奨学金貸与事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	S37 終了		
H29作成課等名	学校教育課	H29係等名	総務係	H28担当課等名 学校教育課				
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり					
	施策	23	高等教育の充実					
目的	対象(誰・何を)	経済的理由による修学困難者 奨学金受給後飯田市へ帰郷した者		対象指標	指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	教育の機会均等を図ることで、こころ豊かな人づくりに資する 飯田市へ就職する動機付けとする			奨学金制度利用申請者(人)	53		
	向上させたい上位施策の成果指標	奨学金を貸与している高校生及び大学生等の数 償還の一部免除する者の数			償還の一部免除者(人)	105		
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	飯田市(市内民間育英会を含む)の奨学金制度適用者(人)		50	52	50	53	
	成果指標	飯田市及び民間3育英会奨学金を受けた者のうち償還の一部免除者(人)		60	84	62	105	
定性目標	飯田市民が奨学金制度によって高等教育機関等で教育を受けられる Uターン支援制度によって若者定住を促す							
事業概要	<p>1 高等教育機関等(大学院、大学、専修学校、高校)における修学困難者への奨学金貸与</p> <p>(1)毎年4月に募集、5月の貸与審査委員会を経て貸与者を決定</p> <p>(2)民間3育英会の奨学金貸与者については、審査委員会での申請者情報を飯田市が斡旋し、各育英会の理事会で決定</p> <p>(3)貸与額は、高校生月額1万円、大学生等月額3万円(民間育英会は独自の貸与額にて対応)</p> <p>2 平成20年4月以降の償還開始者のうち、帰郷者については償還について一部免除制度を設置</p> <p>(1)償還の免除金額は年間償還額の1/3以内(上限6万円/年)</p> <p>(2)償還についての一部免除制度は民間育英会にも適用</p> <p>(3)民間育英会制度による償還の一部免除適用者については、基金原資の減額分を飯田市が補助金にて交付</p> <p>3 平成19年度から貸与月額を3万円に引き上げるとともに対象範囲を大学院生まで拡大</p>							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	<p>1 奨学金の貸与(大学院、大学、専修学校、高校での修学者)</p> <p>(1)4月に募集、5月に審査委員会を開催し、貸与者を決定</p> <p>(2)民間3育英会に対し、奨学金出願者の中から貸与対象者を斡旋</p> <p>2 平成20年4月以降の償還開始者のうち、Uターンの条件に適合した申請者については償還の一部免除</p> <p>(1)民間3育英会に飯田市が原資補填</p> <p>(2)飯田市の奨学生は免除相当額を債権消滅扱い</p> <p>(3)民間育英会の対象者は56人(継続44人、新規12人)</p> <p>(4)飯田市の対象者は49人(継続33人、新規16人)</p>			<p>1 飯田市奨学金申請者</p> <p>(1) 大学生等</p> <p>(2) 高校生</p> <p>2 当該年度の新規貸与者</p> <p>(1) 大学生等</p> <p>(2) 高校生</p> <p>3 償還の一部免除者</p>		<p>1(1) 48人</p> <p>1(2) 5人</p> <p>2(1) 48人 (うち飯田市22人)</p> <p>2(2) 5人 (うち飯田市5人)</p> <p>3 105人</p>		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		35,145	37,563	33,392	0	(そ)奨学金貸付寄附金6,000千円 (そ)奨学金貸付金回収金16,944千円		
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他		19,977	21,860	22,944				
一般財源		15,168	15,703	10,448				
人件費計(千円)②		0	0	0	0			
正規職員所要時間								
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		35,145	37,563	33,392	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	償還の一部免除制度を申請する者が増加傾向にあり、若者のUターン促進策に寄与していると思われる。							
改革改善の考え方	①問題点	償還の一部免除制度が若者の定住促進にどの程度寄与しているかを数値で把握する必要がある。						
	②改革提案	償還免除者に対して何らかの調査を検討する。						